

鉄道ピクトリアル

2007年3月号 Vol.57 No.3 通巻No.786

<特集> 京浜東北・根岸線

■表紙 京浜東北線の主役二代……………久保 敏・杉崎健一

大森—大井町 1972-1-30(久保 敏)・蒲田—川崎 2006-11-24(杉崎健一)

■グラフ

METROPOLITAN BLUE (1~5ページ)

……………河原慶明・湯浅勝浩・浜村正弘
緒環一暁・杉崎健一・早川昭文

京浜東北・根岸線 103系から209系へ (6~8ページ)

……………久保 敏・沢柳健一・植手直紀・関根敏男
巴川享則・杉崎健一・湯浅勝浩・編集部

*

京浜東北線 旧形国電の時代……………写真:長谷川 明ほか… 25
成長期の根岸線—磯子開業から全通まで—

……………写真:河 昭一郎ほか… 30

D51その一族—1115分の1の素顔—(86)……………構成:編集部… 34

京王電鉄の話題から……………渡辺 紅ほか… 36

2006年 京阪神地区秋の修学旅行臨……………松 橋 均… 37

JR東日本E233系を見る……………写真:編集部・石田敦巳… 38

*

Pictorial Color Gallery モーダルシフトの一翼を担う

……………石原 裕紀… 73

JR東日本キハE130形/JR東日本E721系0番代/JR東海
313系にロングシート仕様登場/東京地下鉄07系東西線転
籍車/新京成電鉄と京成千葉線が直通運転開始ほか

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)…………… 81

2006 京浜急行電鉄のうごき……………京急同趣会… 88

平成を走る島原鉄道キハ20……………佐々木晶朗… 92

長野電鉄 この一年の動きから……………松本 俊朗… 94

■本文

今月の話題:京浜東北・根岸線……………編 集 部… 9

JR東日本京浜東北・根岸線 輸送改善の経過……………白土 裕之… 10

JR東日本浦和電車区209系電車 近年の動向……………中村 剛… 18

シルクロードから横浜の魅力を探るルート 横浜線と根岸線

……………沢柳 健一… 41

今も残る矢口発電所運炭線の跡……………和久田康雄… 52

京浜東北線103系電車の変遷—国鉄時代—

……………前納 浩一・芳田あきら… 54

*

鉄道の話……………編 集 部… 24

通風器よもやま話……………石本 祐吉… 66

書評(521)『鉄道忌避伝説の謎』……………和久田康雄… 72

JRグループ2007年3月,7月ダイヤ改正の概要……………編 集 部… 97

JR東日本E233系……………畑 弘 敏… 98

東京地下鉄07系 東西線転籍改造の概要……………加藤 幸保…104

現代ニュージーランド鉄道ノート〔後編〕……………青木 栄…108

私の鉄道人生75年史 第3回 鉄道をめざして(その1)

……………里 田 啓…114

12月のメモ帳…………………………118

読者短信・情報ファイル…………………………119

後部車から…………………………123

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:山本茂樹

京浜東北・根岸線

京浜東北・根岸線は大宮と大船を結ぶJR東日本の電車区間である。東京—横浜間28.8kmが東海道線、東京—大宮間30.3kmが東北線にそれぞれ属し、「京浜東北線」が通称(または愛称)として用いられており、横浜—磯子—大船間22.1kmが根岸線(正式線名)となっている。全線では81.2kmに達し、東京圏中心部を南北に縦貫する通勤路線として古くから重要な役割を担っている。

歴史的には、電車運転による都市間輸送の先駆けとして、大正期に東京—桜木町間で運転された京浜線電車がその嚆矢であり、昭和初期にかけて赤羽—大宮へと運転区間が延伸された後に京浜東北線と呼ばれるようになった。1964(昭和39)年5月に桜木町—磯子間の開業に伴い横浜以南が根岸線となり、さらに大船へ延伸されて今日の運行形態へと至っている。なお、京浜東北・根岸線は、東神奈川と八王子を結ぶ横浜線と戦前から直通運転を行っており、運行上の結びつきが強い。まもなく開業100年を迎える横浜線には、興味ある出来事が多く、京浜東北・根岸線を語る上では欠かすことができない路線であると言える。

さて、今年はJR発足20周年である。発足当時103系が活躍していた京浜東北・根岸線に、1992(平成4)年901系が投入されたのが昨日のこのように思い出される。901系(209系)の登場はさまざまな話題とともに、JR時代到来を強く印象づけたものだ。209系に端を発した通勤形車両の革新は、その後大きく進化しており、JRのみならず大手鉄にも波及している状況である。そうした中、本家209系が活躍を続ける京浜東北・根岸線には、早くも次世代車両の投入が計画されており、更なる変貌を遂げようとしている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan